



編集 SEF事務局  
 連絡先 080-8865-0951  
 URL <http://sef-jpn.org>

**巻頭のこぼれ 「第22期を迎えて」** **理事長 佐立弘臣**

SEFは22年目を迎えました。3年続いた新型コロナウイルス感染症による混乱が少しずつ落ち着きを見せ、社会活動も徐々に動き始めました。この3年の間、私たちのライフスタイル、働き方が大きく変わりました。

一つは「デジタルシフト」です。個人ではコロナ禍で外に出られずオンラインでの買い物が増えました。法人では、「テレワーク」、「オンライン会議」が定着しました。SEFもコロナが落ち着いてもリアル会議に戻るのには難しいと思います。

2018年、経済産業省が日本の「曖昧な経営戦略」、「老朽化したシステム」、「IT技術者不足」から「2025年の崖」と警鐘を出した「デジタルトランスフォーメーション(DX)」はコロナ禍で日本のデジタル化の遅れが顕在化し、徐々に動き始めました。

また新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、各国において出入国の制限が講じられた結果、人流・物流の不活発化がもたらされ、世界規模でのサプライチェーンの寸断が拡大しました。このようなサプライチェーンの分断を受けて、これまで中国に設けていた生産拠点を新興国に移転したり、海外生産から国内に回帰させるといった動きが見られるようになりました。これに対応するため国内製造業は更なる生産効率を上げるためAI・IoT活用の自動化が求められています。

SEFはこのような変化の中、会員が持つ人脈や専門知識・技術・技能を活用して、新たな活躍の場を創り出すよう、挑んでいきます。会員の皆様には活発に参加されチャレンジングな一年になるようよろしくお願いいたします。

**3月度理事会より (第234回 年3月15日)** **事務局**

1. 第22期(2023年度)SEF方針	→可決承認	7. 準会員のフォロー	→可決承認
2. インボイス制度への対応	→可決承認	8. zoomライセンスユーザーの更新	→3名とし可決承認
3. 第22期(2023年度)予算案作成依頼	→依頼承認	9. 「子供向けロボット教室」の事業化検討	→報告了承
4. 第21期事業報告・第22期計画案検討依頼	→依頼承認	10. 2023年2月度月次会計報告	→報告了承
5. 第21期(2022年度)事業実績表記入依頼	→依頼承認	11. 品川区集会所予約の利用方法	→報告了承
6. 第22期(2023年度)年間スケジュール	→可決承認	12. 2023年2月度会員交流会議事録	→報告了承

**事業報告 (時事問題研究会)** **担当理事 波多野正幸**

2022年度の時事問題研究会(JJ研)活動は、コロナ感染の拡大防止の観点と参加のしやすさからリモート会議形式で実施しました。ロシアによるウクライナ侵攻が発生し、世界経済へ大きな影響があったことから、9月までは「ウクライナ危機と国際情勢」を取り上げ、ウクライナ危機の背景や世界の政治、経済、エネルギー、民主主義への影響を解析しました。

10月からは、「揺らぐ資本主義」、「日本企業の復活」、「行き詰まる理念」、を通して、今起こっている社会変化と対応策について研究した。「日本の円安」、「世界インフレの実相」、「日銀の金融政策」など異なる角度から、日本の課題と解決策を学び、整理した。3月にはインターネット社会での大きな問題である「サイバーセキュリティ問題」について、経済安保、日本の危機、日本のやるべきことについて論点の整理をしながら理解した。2023年度もリモート会議型を主体に「今起こっていることを理解する」を進める予定です。眞鍋会員によるテキスト作成と岩崎理事によるZOOMの協力により実施しました。4月以降も有料会費制で運営します。

**SEFサロン (第127回報告・第128回案内)** **担当理事 白崎善宏**

《第127回報告》  
 日時：2023年3月15日(水)、15時～16時30分 Zoom方式 講師：神出瑞穂(科学技術・生存システム研究所所長)  
 題目：「科学技術者の20世紀の忘れ物と21世紀の使命—智徳文明試論—」  
 18世紀から300年以上継続してきた西欧型科学技術・資本主義文明は種々ほころびが出始めた。21世紀半ばを目指す科学技術文明はIoEあらゆる計測制御機能を充実させ、動的恒常性維持機能を発揮するフレキシブルで強靱な智徳文明ではないかのご提案でした。少し難しい文明論でしたが、聴衆からも多くの質問が寄せられ有意義な講演でした。

《第128回案内》  
 日時：2023年5月17日(水)、15時～16時30分 Zoom方式 講師：小松知子(神奈川歯科大学・教授)  
 題目：「お口からはじめる健康長寿 —超高齢化社会を生きのための正しい口腔管理法—」

**3月度会員動向** **事務局**

会員の入退会 準会員入会：1名(中村光政氏)、準会員退会：1名(山崎洋治氏)、 賛助会員退会：健康長寿実現推進機構	3月末日現在の会員数 正会員：23名、準会員：44名、 賛助会員：5社
---	---